

南畠地区公民館運営審議会会議録

所管課 南畠公民館

会議名	平成28年度 第1回南畠地区公民館運営審議会
開催日時	平成28年4月13日(水) 午後7時30分から 午後8時30分まで
開催場所	南畠公民館 会議室
出席者	審議会委員：中正美氏、吉川英亨氏、高橋康子氏 事務局： 山岸館長、木村
傍聴者	0人
会議次第	議題 (1) 平成27年度南畠公民館事業報告兼事業評価について (2) 平成28年度運営方針&事業計画について その他
会議資料	・平成27年度南畠公民館事業報告兼事業評価シート ・平成28年度運営方針&事業計画

開会

1 あいさつ

中委員
山岸館長

2 議題

(1) 平成27年度南畠公民館事業報告県事業評価について

- ・館長より資料に基づき説明。

[質疑・意見等]

委員：今回のシートから「今年度の目標」欄を設けているので、できる限り具体的な目標を設定してほしい。それが達成できたかどうかで委員として評価をしていきたい。

館長：できるだけ具体的な目標設定ができるようにしたい。

委員：公民館図書室の図書整備の見通しはどうか。

館長：図書はこれまで整備したもの以外は寄贈によるものが多い。今後、継続するに当たりその点の工夫が必要であると感じている。リサイクル本なども検討したい。
委員：公運審会議の在り方として、委員は公民館活動の理解者であり支援者であると思う。しかし、全体会議では事業の評価などに重点が置かれたことから、そうしたことが協議できなかつたのは残念である。また、各館のカラーがあるので、地区会議を充実したい。

委員：公民館企画運営委員会の取り組みが消極的ではないか。野外体験など南畠地域独自のものを考えてやってみてはどうか。

館長：これまで各団体からの取り組みなどの情報交換と課題の出し合いを中心に行ってきた。南畠は、地域まちづくり協議会や利用者の会の活動もあり、当面は情報交換を行う中で、企画運営委員会の方向を探っていこうという段階。今後は、もっと具体化を図る方向で検討したい。南畠地区は、幼稚園から高校までそろっているので、そうした利点を生かしていきたい。また、まち協では宅地化や人口増加に伴う新旧住民の交流を図りたいという声がでてきてるので、公民館としてできる支援をしていきたい。

委員：公運審も一緒に考えていきたい。

委員：子供事業の「怪皆亭」の参加者が7人と少ないがメンバーは増やせないのか。

委員：学年ごとで参加状況が違う。仲間同士のつながりがある。また、事業が土日なので、うちの子も行きたかったが用事があり参加できなかつた。

(2) 平成28年度運営方針&事業計画について

- ・館長より資料に基づき説明。

[質疑・意見等]

委員：今年度新しく取り組むことはあるか。

館長：内容的には、お月見一座の公演が20作目になることを記念して何かできないかということ、まち協や企画運営委員会との関連での事業化、家庭教育支援など、ま

た、施設関係では予約システムの移行、29年度の大規模改造工事の設計にむけての事前確認などがある。

委員：小学校の入学式に参加したが、親が何をしたらよいのかがわからないという。入学準備の説明を聞いても理解しきれていない。こうした中で、家庭教育の支援は必要である。

3 その他

(1) 今後の日程について

- ・館長より説明。
- ・次回会議は6月中に開催する。日程は後日調整の上、決めることとする。

(2) 公共施設予約システムについて

- ・館長より説明。

閉会

